

2015年度第2四半期 決算概要

2015年11月10日

三機工業株式会社

目次

決算のポイント	03
2015年度第2四半期 累計期間業績（連結）	04
セグメント別受注動向（連結）	05
セグメント別売上動向（連結）	06
セグメント別経常利益（連結）	07
四半期別業績（連結）	08
過去5年の業績推移（連結）	09
業種別受注動向（連結）	10
要素別受注動向	11
主な大型受注物件	12
10億円以上の大型受注物件（業種別）	13
経常利益の増減要因（連結）	14
利益改善要因と施策	15
貸借対照表（連結）	16
キャッシュ・フロー計算書（連結）	17
配当金・配当性向	18
2015年度 業績予想（連結）	19
2015年度 セグメント別受注予想（連結）	20
2015年度 セグメント別売上予想（連結）	21
2015年度の方針・施策	22

決算のポイント

〈受注〉

前期に引き続き、製造業の国内回帰の影響により建築設備では電機、自動車業界を中心とした産業空調が好調。プラント設備では機械システム、環境システムともに大型案件の受注により大幅に増加。全体で前年同期、期初予想を上回る。

〈売上・利益〉

売上高は前年同期とほぼ横ばいに推移したものの、受注環境の改善に加え、原価管理の徹底などにより、利益率が改善。売上総利益は前年同期を大幅に上回り、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに増益となり、黒字に転じた。

【全体業績】

2015年度第2四半期 累計期間業績（連結）

- 受注高は前年同期を上回り、売上高はほぼ横ばいに推移
 - 売上総利益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は大幅に改善
- （単位：百万円）

	2014年9月	2015年9月	前年同期対比	増減率（%）
受注高	81,248	99,206	17,957	22.1
次期繰越高	113,960	125,745	11,784	10.3
売上高	75,507	75,480	△27	△0.0
完成工事高	74,912	74,668	△243	△0.3
不動産事業等売上高	595	812	216	36.3
売上総利益	4,925	8,103	3,178	64.5
完成工事総利益	4,755	7,918	3,162	66.5
不動産事業等総利益	169	185	15	9.1
売上総利益率（%）	6.5	10.7	4.2	64.5
販売費及び一般管理費	7,631	7,926	295	3.9
営業利益（△は損失）	△2,705	176	2,882	—
経常利益（△は損失）	△2,325	524	2,850	—
親会社株主に帰属する四半期純利益（△は損失）	△1,327	255	1,582	—

*2014年9月の「四半期純利益」を、「親会社株主に帰属する四半期純利益」に変更。

【受注】

セグメント別受注動向（連結）

- 建築設備は産業空調、ファシリティシステムが好調
 - 機械システム、環境システムともに大型案件の受注により前年同期を上回る
- （単位：百万円）

セグメント	2014年9月	2015年9月	前年同期対比	増減率（%）
ビル空調衛生	31,396	34,023	2,627	8.4
産業空調	21,943	25,294	3,351	15.3
電気	11,807	12,699	892	7.6
ファシリティシステム	4,803	6,623	1,820	37.9
建築設備計	69,950	78,642	8,691	12.4
機械システム	2,888	6,981	4,093	141.7
環境システム	7,971	13,133	5,161	64.8
プラント設備計	10,859	20,115	9,255	85.2
設備工事計	80,810	98,757	17,947	22.2
不動産	550	766	216	39.3
その他	228	272	43	19.0
調整額	△340	△590	△249	-
合計	81,248	99,206	17,957	22.1

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【売上】

セグメント別売上動向（連結）

- 建築設備は電気、ファシリティシステムが好調
- 機械システムは前年度受注高の減少により減収

（単位：百万円）

セグメント	2014年9月	2015年9月	前年同期対比	増減率（%）
ビル空調衛生	31,051	28,255	△2,795	△9.0
産業空調	21,272	22,230	957	4.5
電気	8,480	10,010	1,530	18.1
ファシリティシステム	3,945	4,884	939	23.8
建築設備 計	64,749	65,381	632	1.0
機械システム	4,864	3,307	△1,556	△32.0
環境システム	5,401	6,134	732	13.6
プラント設備 計	10,265	9,441	△823	△8.0
設備工事 計	75,014	74,823	△191	△0.3
不動産	550	766	216	39.3
その他	242	259	17	7.0
調整額	△300	△368	△68	-
合計	75,507	75,480	△27	△0.0

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【利益】

セグメント別経常利益（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2014年9月	2015年9月	前年同期対比	増減率（%）
セグメント利益又は損失（△）	建築設備	△2,011	866	2,878	-
	機械システム	△54	△251	△196	-
	環境システム	△931	△941	△10	-
	設備工事計	△2,996	△325	2,670	-
	不動産	111	114	3	2.7
	その他	22	17	△4	△18.7
	調整額	537	718	180	33.6
	合計	△2,325	524	2,850	-

*セグメント利益又は損失（△）の調整額は各セグメントに配分していない全社損益等。

【全体業績】

四半期別業績（連結）

- 受注環境の改善や原価管理の徹底などにより、全ての利益で黒字に転じた

（単位：百万円）

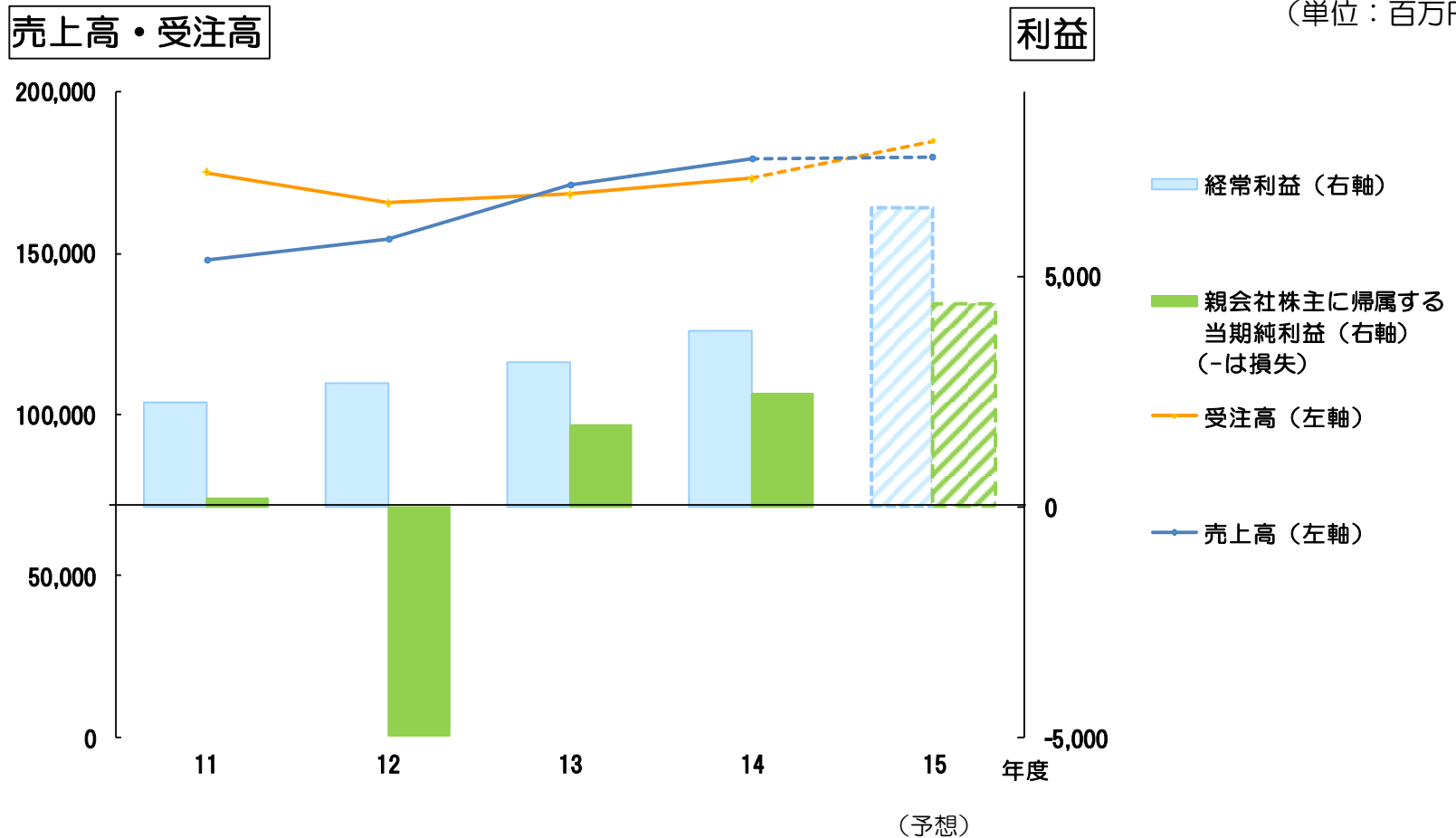
	2014年度				2015年度	
	第1	第2	第3	第4	第1	第2
受注高	42,489	38,758	55,923	36,226	46,385	52,820
売上高	32,825	42,682	47,145	56,945	34,495	40,985
売上総利益	1,700	3,224	4,753	8,287	3,291	4,812
売上総利益率（%）	5.2	7.6	10.1	14.6	9.5	11.7
販売費及び一般管理費	3,786	3,845	3,552	3,831	3,921	4,005
営業利益（△は損失）	△2,085	△620	1,201	4,456	△630	807
営業利益率（%）	△6.4	△1.5	2.5	7.8	△1.8	2.0
経常利益（△は損失）	△1,846	△478	1,612	4,522	△254	778
特別損益（△は益）	-	18	116	312	55	△30
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は損失）	△1,215	△111	1,119	2,669	△266	521
工事損失引当金期末残高	724	1,236	989	1,314	1,045	777
工事損失引当金繰入繰戻額（△は益）	157	511	△246	324	△269	△267
工事損失引当金対象工事の期末繰越工事残高	7,329	8,131	5,376	4,388	2,451	1,661

*2014年度の「当期純利益」を、「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更。

【業績推移】

過去5年の業績推移（連結）

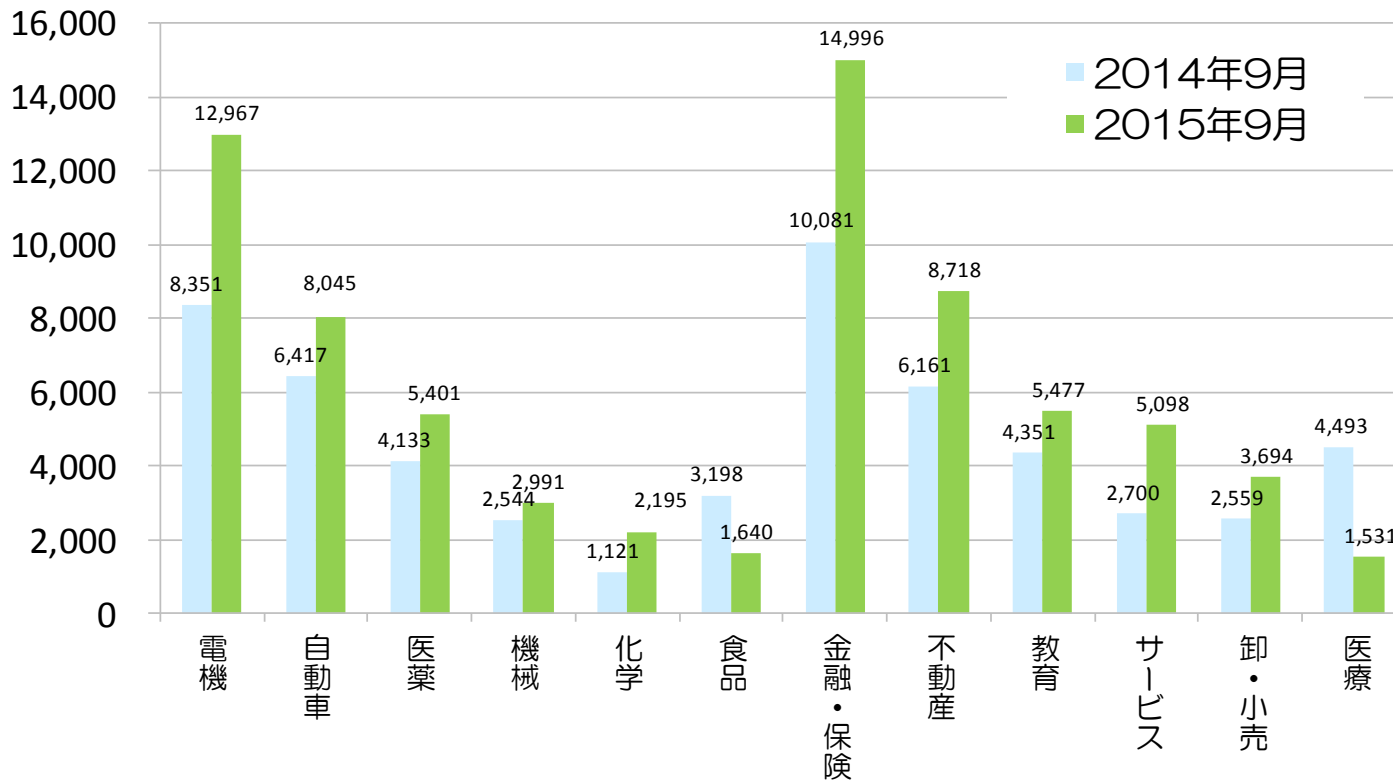
（単位：百万円）



* 2011年度～2014年度の「当期純利益」を、「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更。

【受注】 業種別受注動向（連結）

（単位：百万円）



【受注】 要素別受注動向

(単位：％・百万円)

	2012年度 通期	2013年度 通期	2014年度 通期	2014年 9月 A	2015年 9月 B	前年同期 対比 B-A
* 間接受注工事高比率 (個別)	49.3	53.7	48.0	51.3	52.6	1.3
<参考>海外工事受注高 (連結)	1,347	3,055	2,931	1,549	1,280	△269
海外工事受注高比率 (連結)	0.8	1.8	1.7	1.9	1.3	△0.6
リニューアル工事受注高比率 (連結)	56.9	52.6	53.8	53.8	54.6	0.8
<参考>リニューアル工事受注高 (連結)	94,402	88,473	93,339	43,692	54,202	10,510
<参考>リニューアル工事売上高 (連結)	87,533	98,024	96,468	35,116	37,372	2,256

* 建築設備部門における割合を示す。

【受注】

主な大型受注物件

- 朝日中之島西地区タワー新築工事
（空調設備工事）〈新築〉
- 株式会社池田模範堂第2工場
（空調設備工事）〈新築〉
- 日本橋室町三丁目地区第一種市街地再開発事業A地区新築工事
（衛生設備工事）〈新築〉
- 某研究施設
（空調・電気設備工事）〈改修〉
- 某病院
（空調・衛生・電気設備工事）〈新築〉
- 某工場
（搬送設備）〈新築〉
- 周東環境衛生組合清掃センター
（廃棄物処理設備）〈長期更新・補修工事〉
- 能美美化センター
（廃棄物処理設備）〈基幹改良工事〉
- 南相馬市クリーン原町センター
（廃棄物処理設備）〈基幹改良工事〉

【受注】 10億円以上の大型受注物件（業種別）

	2014年9月		2015年9月	
事務所	—	<p>4件 (5,430百万円)</p> <p>*うち直接受注 1件 間接受注 3件</p>	2件	<p>9件 (16,683百万円)</p> <p>*うち直接受注 3件 間接受注 6件</p>
病院	2件		1件	
研究所	1件		1件	
工場	—		2件	
廃棄物処理場	—		3件	
上・下水処理場	1件		—	

【利益】

経常利益の増減要因（連結）

（単位：百万円）

2014年9月		Δ2,325
利益率の改善		1,971
工事損失引当金繰入額の減少		1,206
経費の増加		Δ295
営業外収益の減少		Δ32
経常利益 計		2,850
2015年9月		524

【利益】

利益改善要因と施策

- 受注環境の改善
- 原価管理の徹底
- 現場サポート体制の整備
 - ・調達本部による購買業務支援
 - ・サイト業務支援センターによる現場業務支援
 - ・技術エキスパートによる品質監査
- 協力会社との関係強化
 - ・全国協力会連絡会の実施
 - ・三機スーパーマイスター制度の制定

【財務状況】 貸借対照表（連結）

- ・流動負債、固定負債の減少により自己資本比率が改善

（単位：百万円）

	2014年度末	2015年9月	前年度末対比	増減率（%）	2014年9月
流動資産	116,224	93,720	△22,503	△19.4	100,365
固定資産	60,157	56,405	△3,752	△6.2	53,777
投資有価証券	39,704	36,223	△3,480	△8.8	33,805
流動負債	72,106	54,146	△17,960	△24.9	61,247
工事損失引当金	1,314	777	△537	△40.9	1,236
固定負債	19,406	13,841	△5,564	△28.7	16,566
純資産額	84,869	82,137	△2,731	△3.2	76,329
其他有価証券評価差額金	15,332	13,031	△2,301	△15.0	10,804
総資産額	176,382	150,126	△26,256	△14.9	154,143
1株当たり純資産額（円）	1,334.65	1,290.56	△44.09	△3.3	1,200.45
自己資本比率（%）	48.1	54.6	6.5	-	49.5
有利子負債（連結）	6,332	6,164	△168	△2.7	6,464

【CF】

キャッシュ・フロー計算書（連結）

- ・営業キャッシュ・フローは、主に退職給付信託資産への追加拠出および法人税等の支払いにより減少
- ・投資キャッシュ・フローは、主に定期預金の払戻しにより増加
- ・財務キャッシュ・フローは、主に配当金の支払いにより減少

（単位：百万円）

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2014年 9月 A	2015年 9月 B	前年同期 対比 B-A
営業キャッシュ・フロー	△2,697	9,729	△9,403	△139	1,535	△1,330	△2,866
投資キャッシュ・フロー	△1,046	△9,481	△3,506	3,440	27	5,599	5,572
財務キャッシュ・フロー	△280	△1,028	△4,152	△2,901	△2,247	△1,010	1,236
期末現金及び現金同等物	41,097	40,367	23,510	23,667	22,732	26,877	4,145

設備投資	815	645	545	395	125	218	93
減価償却費	1,339	1,207	740	723	355	343	△12

【株主還元】

配当金と配当性向

- 普通配当を年間15円から18円に増配予定

(単位：百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年 9月
1株当たり当期純利益 (円)	2.46	△71.04	26.46	38.30	4.01
1株当たり配当金 普通配当 (円)	15	15	15	15	9
1株当たり配当金 記念配当 (円)	-	-	-	5	-
1株当たり配当金 計 (円)	15	15	15	20	9
配当性向 (%)	609.8	-	56.7	52.2	224.4
期末株主数 (名)	4,015	4,169	3,598	3,375	3,302
期末株価 (円)	447	492	654	930	900
自己株式取得 (千株)	-	1,988	4,000	2,000	-
自己株式消却 (千株)	-	-	4,800	3,000	-

<参考>

ROE (自己資本当期純利益率)	0.2%	△6.4%	2.3%	3.0%	-
ROA (総資産経常利益率)	1.4%	1.6%	1.9%	2.2%	-

【業績予想】 2015年度 業績予想（連結）

（単位：百万円）

	2015年8月7日期中予想			2015年11月10日期中予想			差額		
	第2四半期 （累計予想）	第3四半期 ～ 第4四半期 （予想）	通期	第2四半期 （累計実績）	第3四半期 ～ 第4四半期 （予想）	通期	第2四半期 （累計）	第3四半期 ～ 第4四半期	通期
受注高	91,000	94,000	185,000	99,206	85,794	185,000	8,260	△8,206	—
売上高	76,000	104,000	180,000	75,480	104,520	180,000	△520	520	—
営業利益（△は損失）	△1,900	5,400	3,500	176	5,824	6,000	2,076	424	2,500
経常利益（△は損失）	△1,700	5,700	4,000	524	5,976	6,500	2,224	276	2,500
親会社株主に帰属する 当期純利益（△は損失）	△1,200	3,800	2,600	255	4,145	4,400	1,455	345	1,800

*2015年8月7日期中予想欄の予想値については、2015年5月13日発表の期初予想数値から変更していない。

【受注予想】

2015年度 セグメント別受注予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2015年 8月7日期中予想	2015年 11月10日期中予想	差額
ビル空調衛生		73,200	72,700	△500
産業空調		54,000	52,000	△2,000
電気		19,000	20,000	1,000
ファシリティシステム		9,500	11,000	1,500
建築設備計		155,700	155,700	－
機械システム		8,000	8,000	－
環境システム		20,000	20,000	－
プラント設備計		28,000	28,000	－
設備工事計		183,700	183,700	－
不動産		1,200	1,200	－
その他		600	600	－
調整額		△500	△500	－
合計		185,000	185,000	－

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

*2015年8月7日期中予想欄の予想値については、2015年5月13日発表の期初予想数値から変更していない。

【売上予想】 2015年度 セグメント別売上予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2015年 8月7日期中予想	2015年 11月10日期中予想	差額
ビル空調衛生	69,200	66,700	△2,500
産業空調	54,000	52,000	△2,000
電気	21,000	21,000	—
ファシリティシステム	9,500	11,000	1,500
建築設備計	153,700	150,700	△3,000
機械システム	8,000	9,000	1,000
環境システム	17,000	19,000	2,000
プラント設備計	25,000	28,000	3,000
設備工事計	178,700	178,700	—
不動産	1,200	1,200	—
その他	600	600	—
調整額	△500	△500	—
合計	180,000	180,000	—

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

*2015年8月7日期中予想欄の予想値については、2015年5月13日発表の期初予想数値から変更していない。

2015年度の方針・施策

創立90周年スローガン

「結束～90年に感謝、100年へのかけ橋～」

総合エンジニアリングの推進
利益率の向上
コミュニケーションの活性化

- 部門間連携を強化し、提案営業を推進
- サイト業務支援センターや調達本部の設立など
現場支援体制を整え、現場業務負荷を軽減
- 業務品質を維持しながら利益率を向上
- コンプライアンスの強化
- コーポレートガバナンスによる企業価値向上

将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、11月10日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

<主な要因>

- 取引先の信用リスク
- 資機材価格および労務費の急激な変動
- 株式相場の変動
- 退職給付費用および債務の増加
- カントリーリスク
- 設備工事等における事故および災害
- 不採算工事の発生
- 不動産事業におけるリスク
- 訴訟等に関するリスク
- 法的規制等によるリスク
- 自然災害の発生

本件に関する問い合わせ先
管理本部広報・IR部
TEL：03-6367-7041